団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	水道事業	_	

#### 実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于不况工	民間譲渡	への移行	122-94 10 17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
							•

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制手法で、健全な事業運営ができるため	
5000年日刊前17年代区上6年末是日本代色6000	
	,

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	下水道事業	公共下水道	

### 実施状況

抜本的な改革の取組						
		民間活用		現行の経営		
	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続		
•						
7	虫立 法人 広域化等 多行	去人 広域化等 指定管理者	法人 広域化等 指定管理者 包括的	去人 広域化等 指定管理者 包括的 PPP/PFI方式		

### 抜本的な改革の取組状況

T- 40 T	/ <del></del> 1.\ <del>\\</del>	Alle S - L. Is 11 fefe			
取組事項	(下水迫事	業)広域化等			
	(実施類型)	(取組の概要)	<u>(実施</u>	(予定)時	期)
実施済 ●	汚水処理施設の 統廃合		令和		
	•	農業集落排水事業を公共下水道			
		に統合した。 」 これにより、維持管理費が大幅に	2	3	31
	処理場廃止あり 処理場廃止なし	減少した。			
	•		」 年	月	日
	公共下水・流域下 公共下水同士 水の統合 の統合	集落排水・公共下水と 特環下水と公共下 の統合 水との統合	その他		
	汚泥処理の 維持管理・事務 共同化 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)			
実施予定	XMID	**************************************			
	(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)			
	百万円(年)				
	(T. A	/IABIJIsm BRETS			
	(取組の概要)	(検討状況・課題)			
検討中					

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

#### 実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于不况工	民間譲渡	への移行	/A-94   U-17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
							•

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できるため。
MITOTELE PROPERTY OF A CONTRACT OF A CONTRAC

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	宅地造成事業	その他造成	

#### 実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于不况工	民間譲渡	への移行	/A-94   U-17	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
							•

#### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本宅地造成事業については、過去の工業団地整備の起債を償還するだけの特別会計であり、償還目途がたっていることから、抜本的な改革の取組みにはなじまないと判断しているものである。

団体名	業種名	事業名	施設名
野洲市	病院事業		

### 実施状況

		抜本	的な改革の	り取組			
事業廃止	民営化	地方独立 行政法人	広域化等		民間活用		現行の経営
于不况正	民間譲渡	への移行	123 ID 47	指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	体制を継続
			•			•	

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	双組事項 (水道・簡易水道・下水道事業以外)広域化等							
- N. 427 - 3- 30	•		(取組の概要)	·~= ·		予定)時		·• <u> </u>
実施済	•		医療機能、専門性、及び医療資源に応じた機能分化と連携		令和			
			をより一層強化し、持続可能な 医療提供体制の構築を目的 に、同圏域内の病院(令和6年		6	4	1	
実施予定		,	4月に滋賀県立総合病院、令和7年1月に社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院)と協定を締結した。		年	月	日	
		(取組の効果額内訳)						
			百万円(年)	]	効果額	未算定		
			_(取組の概要)	-	(検討状	況∙課題	I)	
検討中								
				J				